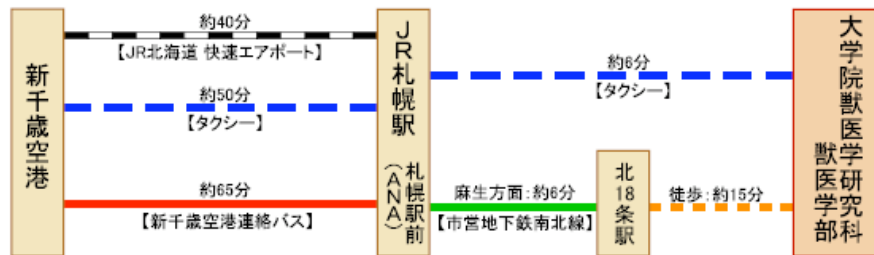
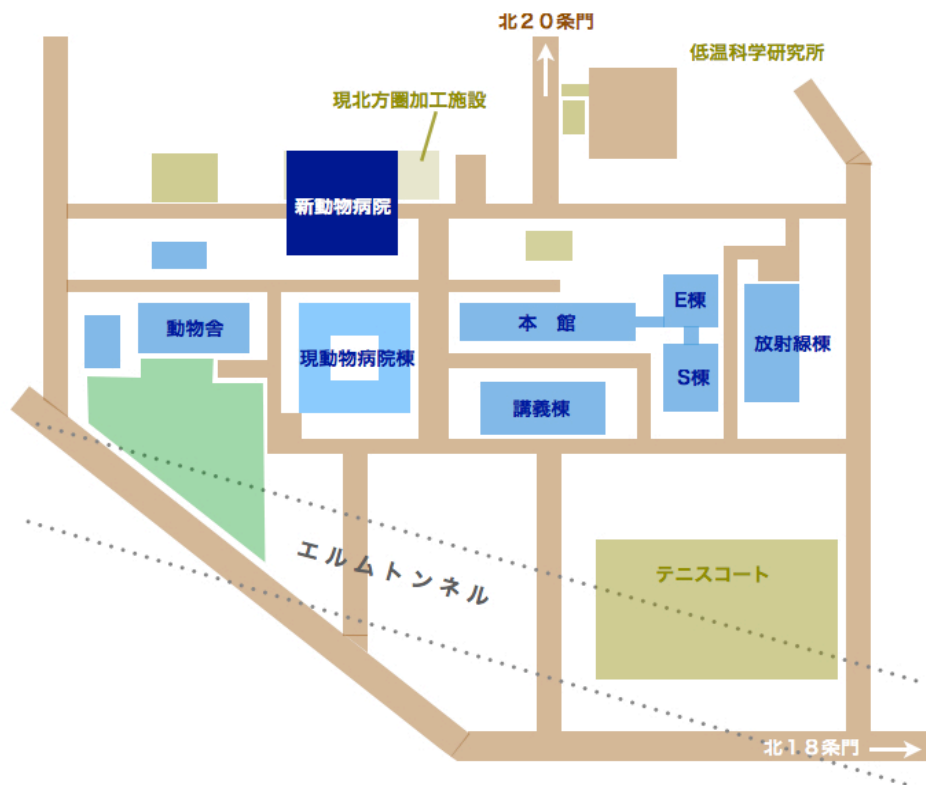


第 49 回日本生化学会北海道支部例会のお知らせ

日時： 平成 24 年 7 月 20 日（金）9：25 より
場所： 北海道大学獣医学研究科 講堂（札幌市北区北 18 条西 9 丁目）



※ タクシーの場合は北 20 条門からお入りください。自家用車でのお越しはお断りしております。



※講堂は上図、講義棟内にあります。

※本館にある喫煙所以外、構内は禁煙です。

発表について

- 1) 口頭発表の際に使用する機材は PC (Win/Mac) のみとし、液晶プロジェクターで投影します。
- 2) 例会事務局では2台の PC (Win: power point 2010, Mac: power point 2011) を用意しますので USB でデータをお持ちになって下さい。必要な場合はご自分の PC をお持ちください。Mac の場合は接続用のコネクタをお忘れなく。
- 3) ポスター発表のボードサイズは縦 180cm x 横 90cm です。ボードに演題番号が貼ってありますので 9:00～10:00 の間に掲示ください。発表時間帯は 12:40～13:40 となっております。なおポスターの撤去は 18:20 までをお願いします。

問い合わせ先

〒060 - 0818 札幌市北区北 18 条西 9 丁目
北海道大学大学院獣医学研究科 生化学教室内
第 49 回日本生化学会北海道支部例会 係
TEL : 011-706-5204
FAX : 011-757-0703
E-mail : jbs-hb-49@vetmed.hokudai.ac.jp

懇親会

閉会后、獣医学研究科会議室にて懇親会を予定しております。会費は一般 2,000 円、学生 500 円の予定です。受け付けの際に、懇親会への参加の有無をお知らせください。

第49回日本生化学会北海道支部例会 プログラム

日時:平成24年7月20日(金)9:25~18:10

場所:北海道大学大学院獣医学研究科 講堂

9:25~9:30 開会の辞

日本生化学会北海道支部第49回例会長 木村和弘 (北海道大学・大学院獣医学研究科・生化学教室)

9:30~10:30 [一般講演 セッション1]

座長: 木村和弘 (北海道大学・大学院獣医学研究科・生化学教室)

O-01

ヒトヒアルロニダーゼはコンドロイチン硫酸 A をヒアルロン酸と同程度の速度で加水分解する

○本田智子¹、金岩知之¹、水本秀二¹、菅原一幸¹、山田修平^{1,2}

¹北海道大学・大学院生命科学院・プロテオグリカンシグナリング医療応用研究室、

²名城大学・薬学部・病態生化学研究室

O-02

コンドロイチン硫酸特異的加水分解酵素の発現組織の解析およびその機能の研究

○古川 諒¹、金岩知之¹、宮崎 杏¹、菅原一幸¹、山田修平^{1,2}

¹北海道大学大学院・生命科学院・プロテオグリカンシグナリング医療応用研究室、

²名城大学・薬学部・病態生化学研究室

O-03

コンドロイチン硫酸特異的加水分解酵素ヒアルロニダーゼ-4 の酵素活性に必要なアミノ酸残基の同定

○金岩知之¹、宮崎 杏¹、水本秀二¹、菅原一幸¹、山田修平^{1,2}

¹北海道大学大学院・先端生命科学院・プロテオグリカンシグナリング医療応用研究室、

²名城大学・薬学部・病態生化学

O-04

DJ-1 のプロテアーゼ活性の解析

○三次 瞳^{1,3}、仁木剛史²、仁木(高橋)加寿子³、有賀(井口)早苗²、有賀寛芳³

¹北海道大学大学院・生命科学院・生命医薬科学コース・分子生物研究室、²北海道大学大

学院・農学院・環境分子生物学研究室、³北海道大学大学院・薬学研究院・分子生物学研

究室

10:35~11:35 [一般講演 セッション2]

座長: 寺尾 晶 (北海道大学・大学院獣医学研究科・生化学教室)

O-05

Alg14 organizes the formation of Alg7/13/14 complex involved in *N*-glycosylation initiation

○Jishun Lu¹, and Xiao-Dong Gao^{1,2}

¹ Grad. School of Life Sci., Hokkaido Univ., ² School of Biotech., Jiangnan Univ., China

O-06

新規 COPII 輸送モチーフΦXΦΦは Sec23/Sec24 複合体との結合を介して膜内在性タンパク質の小胞体からの放出を促進する

○大津 航、宮園耕介、大塚弥生、佐藤耕太、稲葉 睦

北海道大学・大学院獣医学研究科・臨床分子生物学教室

O-07

牛α-スペクトリン・アレルSpαBK91が生じる分子構造と赤血球膜物性の異常

木崎皓太¹、富張瑞樹¹、新敷信人²、大津 航¹、塚本 卓³、宮園耕介¹、菊川 峰³、出村誠³、大塚弥生¹、佐藤耕太¹、高桑雄一²、○稲葉 睦¹

¹北大・院獣医・臨床分子生物学、²東京女子医大・医・生化学、³北大・院生命科学・生物情報

O-08

腸上皮細胞が形成する細胞間接着における focal adhesion kinase の機能

馬 艶菊¹、○仙葉慎吾¹、藤谷幹浩²、高後 裕²、谷口隆信¹

¹旭川医科大学・医学部・生化学講座・細胞制御科学分野、²旭川医科大学・医学部・内科学講座・消化器・血液腫瘍制御内科学分野

11:35~12:00 [総説講演]

座長: 木村和弘 (北海道大学・大学院獣医学研究科・生化学教室)

R-01

Interrelationship Among the Glucoregulatory Actions of Glucagon-like Peptide-1 Receptor Agonists in Cattle

○Sint ThanThan, Yukari Asada, Tatsuya Saito, Kazuki Ochiwa, Kuwayama Hideto

Obihiro University of Agriculture and Veterinary medicine

12:05~12:15 総会

議長: 日本生化学会北海道支部長 鈴木 裕 (旭川医科大学・医学部・生化学講座)

12:40~13:40 [ポスター発表]

13:45~14:10 [総説講演]

座長：齊藤昌之（天使大学・大学院看護栄養学研究科）

R-02

脂肪酸酸化亢進作用を持つ PPAR α の新しい機能

○高橋信之、後藤剛、河田照雄

京都大学大学院・農学研究科・食品生物科学専攻・食品分子機能学分野

14:15~15:00 [一般講演 セッション3]

座長：稲葉 睦（北海道大学・大学院獣医学研究科・臨床分子生物学教室）

O-09

パーキンソン病原因遺伝子産物 DJ-1 とスパイン形成制御因子 Drebrin の相互作用の解析

○近藤珠代¹、石川静麻¹、仁木(高橋)加寿子²、仁木剛史³、有賀寛芳²、有賀(井口)早苗³

¹北海道大学大学院・生命科学院・環境分子生物科学研究室、²北海道大学大学院・薬学院・分子生物科学研究室、³北海道大学大学院・農学院・環境分子生物科学研究室

O-10

DJ-1 とプロリン生合成酵素 PYCR1 の相互作用の解析

○安田 樹¹、梶 勇輔¹、我妻智博¹、仁木剛史¹、有賀寛芳²、有賀(井口)早苗¹

¹北海道大学・大学院農学院/生命科学院・環境分子生物科学研究室、²北海道大学・大学院薬学院・分子生物科学研究室

O-11

ESR を用いた距離計測技術のプリオン凝集体の構造解析への応用

○稲波 修¹、山盛 徹¹、安井博宣¹、平岡和佳子²、古川 貢³、中村敏和³

¹北海道大学大学院・獣医学研究科・環境獣医科学講座・放射線学研究室、²明治大学・理工学部・物理学科・生物物理第二研究室、³分子科学研究所・物質分子科学研究領域・電子物性研究部門

15:00~15:50 [特別講演]

座長：黒木由夫（札幌医科大学・医学部・医化学講座）

S-01

アルツハイマー病血漿分子マーカーの解析

○相馬仁

札幌医科大学・医療人育成センター・教育開発研究部門

16:00～17:15 [一般講演 セッション4]

座長: 稲波 修 (北海道大学大学院・獣医学研究科・環境獣医科学講座・放射線学研究室)

O-12

がんの肺転移に関わるグリコサミノグリカン受容体(RAGE)の同定

○高橋 潤、水本秀二、菅原一幸

北海道大学大学院・生命科学院・プロテオグリカンシグナリング医療応用研究室

O-13

Toll-like receptor 3 を活性化する RNA 構造の同定

○立松 恵、瀬谷 司、松本美佐子

北海道大学大学院・医学研究科・免疫学分野

O-14

C 型肝炎ウイルスが Riplet ユビキチンライゲースを分解し、I 型インターフェロン産生を阻害する仕組み

○押海裕之、松本美佐子、瀬谷 司

北海道大学大学院・医学研究科・免疫学分野

O-15

Med26 は *c-Myc* 遺伝子の転写伸長を制御する

○高橋秀尚、畠山鎮次

北海道大学大学院・医学研究科・生化学講座・医化学分野

O-16

PPM1D ホスファターゼの過剰発現による核小体タンパク質 Nucleophosmin のリン酸化異常

○小境夕紀¹・中馬吉郎^{1,2}・八木寛陽²・坂口和靖^{1,2}

¹北海道大学大学院・総合化学院・総合化学専攻・生物化学研究室、²北海道大学大学院・理学研究院・化学部門・生物化学研究室

17:20～18:10 [特別講演]

座長: 田中一馬 (北海道大学・遺伝子病制御研究所・分子間情報分野)

S-02

人工癌幹細胞を用いた基礎研究と治療戦略の創出

○近藤 亨^{1,2}

¹北海道大学・遺伝子病制御研究所・病因研究部門・幹細胞生物学分野、²理化学研究所・発生再生科学総合研究センター

閉会の辞 日本生化学会北海道支部第49回例会長 木村和弘

18:20～懇親会

12 : 40 ~ 13 : 40 [ポスター発表]

P-01

p53 標的遺伝子プロモーターに対する内因性 p53 依存的転写活性の蛍光解析系

○ 東鷹美¹、今川敏明^{1,2}、田中彩²、坂口和靖^{1,2}

¹北海道大学大学院・総合化学院・総合化学専攻・生物化学研究室、²北海道大学大学院・理学研究院・化学部門・生物化学研究室

P-02

新規 snRNP 検出系を用いたスプライソソーム複合体の解析

○ 富田健司^{1,2}、米田宏²、有賀寛芳²

¹北海道大学大学院・生命科学院・分子生物学研究室、²北海道大学大学院・薬学研究院・分子生物学研究室

P-03

Phosphorylation of RNAPII-CTD Have Two Essential Roles for Centromeric Silencing.

○ 梶谷卓也^{1,2}、Damien Hermand³、石井浩二郎⁴、木村宏⁴、村上洋太¹

¹北海道大学大学院・理学研究院・化学部門・生物有機化学研究室、²京都大学大学院・医学研究科、³ナミュール大学、⁴大阪大学大学院・生命機能研究科

P-04

DJ-1 結合化合物による DJ-1 の PTEN 酵素活性抑制機能の調節機構解明

○ 遠藤仁郎¹、仁木剛史²、岡本麻美¹、有賀寛芳³、有賀(井口)早苗²

¹北海道大学大学院・生命科学院・環境分子生物科学研究室、²北海道大学大学院・農学研究院・環境分子生物科学研究室、³北海道大学大学院・薬学研究院・分子生物学研究室

P-05

DJ-1 による S-adenosylhomocystein hydrolase like-2 の転写調節

○ 町田健太郎^{1,2}、山根拓也²、米田宏²、有賀早苗³、有賀寛芳²

¹北海道大学大学院・生命科学院・分子生物学研究室、²北海道大学大学院・薬学研究院・分子生物学研究室、³北海道大学大学院・農学研究院・環境分子生物科学研究室

P-06

がん抑制タンパク質 MM-1 とその変異体 MM-1 L110R の機能解析

○ 清水崇^{1,2}、山根拓也²、阿部皓^{1,2}、仁木加寿子²、有賀寛芳²

¹北海道大学大学院・生命科学・分子生物学、²北海道大学大学院・薬学研究院・分子生物学

P-07

PPM1D ホスファターゼの特異的ループおよびC末端ドメインの酵素活性への影響

○清田雄平¹・中馬吉郎^{1,2}・手塚洋平¹・八木寛陽²・坂口和靖^{1,2}

¹北海道大学大学院・総合化学院・総合化学専攻・生物化学研究室、²北海道大学大学院・理学研究院・化学部門・生物化学研究室

P-08

細菌の多価不飽和脂肪酸合成に関わるチオエステラーゼについて

○本猪木太朗¹、Maria Rodriguez-Guilbe²、Abel Baerga-Ortiz²、折笠善丈³、奥山英登志¹

¹北海道大学大学院・環境科学院、²Department of Biochemistry・University of Puerto Rico、³帯広畜産大学大学院・畜産学研究科

P-09

ヘムから鉄を引き抜くコレラ菌由来の新規蛋白質の構造と機能

○内田毅^{1,3}、佐々木美穂²、関根由可里³、石森浩一郎^{1,3}

¹北海道大学・大学院理学研究院・化学部門・構造化学研究室、²北海道大学・理学部化学科・構造化学研究室、³北海道大学・大学院総合化学院・総合化学専攻

P-10

コレラ菌由来 HutZ によるヘム分解反応と活性中心周辺の構造

○関根由可里¹、内田毅^{1,2}、松井敏高³、斎藤正男³、石森浩一郎^{1,2}

¹北海道大学・大学院総合化学院・総合化学専攻・構造化学研究室、²北海道大学・大学院理学研究院・化学部門・構造化学研究室、³東北大学・多元物質科学研究所・タンパク機能解析研究分野

P-11

ニューロペプチドYの褐色脂肪組織におよぼす影響

○大野祐太¹、島田光平²、岡松優子²、寺尾晶²、木村和弘²

¹北海道大学・獣医学部・生化学教室、²北海道大学大学院・獣医学研究科・生化学教室